

3類型	観光資源	通巻番号	9-20-007
地域資源名	沖縄のビーチ、マングローブ自生地・植林地、サンゴ生息地・養殖地	認定日	平成20年7月25日
地域	沖縄県那覇市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名：OKINAWA亜熱帯自然環境学習プログラム開発・販売事業

会社名：エコツーリズムデザイン研究所

所在地：沖縄県那覇市松尾2-12-8

連絡先：TEL：098-860-8066

HP：<http://> 作成中

事業概要(新たな活用の視点)

・専門知識を有した人材をネットワーク化し、沖縄の亜熱帯自然環境を活かした高付加価値の「沖縄だからできる環境プログラム商品」を開発するという点に新規性を有する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・環境学習に関する専門の人材をネットワーク化し活用し、品質の高いプログラムを提供するという点で優位性を有する。また、事前学習及び事後学習を含むプログラムという点で差異性を有する事業である。

◆市場性

・沖縄を修学旅行に選定する理由は、他府県にない「沖縄だからできる」体験型プログラムへの期待である。したがって、体験型プログラムニーズを反映した環境学習効果の高いプログラムを開発することで新たな市場を創造できると期待している。

◆販路

・県外の高付加価値体験型プログラムを要望する学校の修学旅行を主なターゲットとする。旅行代理店との連携によりニーズの把握及び販路開拓を図る。

地域資源における関係事業者との連携

・専門家のネットワークに重点を置いており、自然環境に関する専門家、サンゴの生態に知見を有する専門家及び旅行代理店等と連携し商品開発を進めていく。



[サンゴ礁]



[マングローブ]



[体験学習風景]